

SDGs が注目されるいま、改めて関心が高まる

# 広報・PR を念頭に置いた戦略的 CSR 活動の導入

～ CSR 活動の広報・PR をどう成功させるかという視点から考える ～

《開催要領》 ※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせていただきます。

日時▶ 2019年 3月 29日(金) 13:00～17:00

会場▶ 企業研究会セミナールーム (東京: 麹町)

《ご参加頂きたい方》

CSR 部門、広報 IR 部門、広告宣伝部門、経営企画部門などの関連部門において、CSR・広報・PR 戦略を担当されているご担当者 (※コンサルティング業など講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。)

講師 株式会社コミコン 代表取締役チーフコンサルタント 高橋 真人 氏

講師紹介 読売新聞記者を経て外務省 G8 洞爺湖サミットメディアアドバイザー、自民党や旧民主党の広報戦略顧問を歴任。15年にわたり大企業や中央省庁の幹部、政治家など延べ3千人以上をメディアトレーニング、危機管理広報及び PR コンサルティング、プレゼン研修等で指導。早大政経学部卒。米ホフストラ大学修士(コミュニケーション)。著書に『宣伝費ゼロ時代の新しい PR 術』、訳書に『クチコミで動かす!』など。

《申込方法》 当会ホームページ (https://www.bri.or.jp) からお申し込み下さい。

企業研究会Q 検索

受講料: 1名( 税込・資料代含 ) ※申込書を FAX でご送信いただく際は、ご使用の FAX 機の使用方法 (0発信の有無など) をご確認の上、FAX 番号をお間違えないようご注意ください。

正会員	34,560円 (本体価格 32,000円)	一般	37,800円 (本体価格 35,000円)
-----	------------------------	----	------------------------

182207-0101 (※) 広報・PR を念頭に置いた戦略的 CSR 活動の導入

ふりがな 会社名			
住所			
TEL		FAX	
ふりがな ご氏名		所 役 職	
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■申込・参加要領 : 当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当者宛 E-mail からもお申込み頂けます。

後日 (開催日1週間～10日前までに) 受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問 (FAQ) は当会 HP にてご確認いただけます。([TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問])

※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/民秋・川守田 E-mail: [tamiaki@bri.or.jp](mailto:tamiaki@bri.or.jp)

TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町 5-7-2 MFPR 麹町ビル 2F

## ・プログラム・

2015年の国連サミットで「Sustainable Development Goals (SDGs=持続可能な開発目標)」が採択されたことにより、企業社会では、「Corporate Social Responsibility (CSR=企業の社会的責任)への関心が改めて高まっています。ところが、CSR 活動に取り組む必要性の自覚があっても、どう取り組んでよいかわからなかったり、開始しても長続きしなかったり、社内のモチベーションが落ちてしまったりといった壁にぶつかる企業が少なくありません。CSR 活動へのモチベーションが長続きしにくい主な理由の一つは、「社会に正當に評価されている」という実感が伴わないためです。社内のリソースを使って実施する以上、正當な評価を得てモチベーションにつながる事が重要です。この問題を解決するためには、企業の取り組みを、メディアを通じて人々に広く知らしめる必要があります。本研修では、CSR 活動の広報・PR をどう成功させればよいのかを学んでいきます。

### 1. CSR とは何か

- (1) CSR と国際規格 (ISO26000)
- (2) CSR と SDGs
- (3) CSR の領域

### 2. CSR の目的と戦略

- (1) 経営理念と CSR
- (2) なぜ CSR に取り組まなければならないのか
- (3) CSR とコンプライアンス

### 3. CSR と広報・PR

- (1) 報告書がゴールではない
- (2) CSR は広報・PR で社会に知らしめねばならない
- (3) 知られたければ最初から PR 戦略を持つ必要がある

### 4. CSR 広報を成功させるための3つの秘訣

- (1) まだメジャーとなっていない新たな社会問題を提示して先駆的に取り組む
- (2) 既にある社会問題に自社ならではの解決策を提案する
- (3) 自社の技術開発や業務プロセスの改善で現代の社会問題の解決に貢献する

### 5. CSR 広報を失敗させないための注意点

- (1) メディア的に新鮮味のない社会課題に取り組まない  
(すでに存在する活動をしてメディアは取り上げてくれない)
- (2) 寄付・寄贈だけするのはやめるべき
- (3) 活動を NPO に丸投げしない
- (4) 自社のドメインと近い領域で活動する
- (5) 漠然とした活動目的にせず、ピンポイントで絞る

※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで 2種類のセミナーをご案内しております。